

潤滑油の分析と劣化診断法

◆日時：2026年01月28日(水) 10:30～16:30

【アーカイブ配信：1/29～2/12(何度でも受講可能)】

◆会場：【WEB限定セミナー】※ご自宅や職場でご受講下さい。

◆受講料：1名につき55,000円(税込、資料付)

※会員登録(無料)をしていただいた方には下記の割引・特典を適用します。

・1名でお申込みされた場合、1名につき**49,500円**・2名同時にお申し込みされた場合、**2人目は無料(2名で55,000円)**

・ライブ配信視聴、アーカイブ配信視聴いずれも受講料は同じです。

セミナーお申込みFAX

03-5857-4812

※お申込み確認後は弊社よりご連絡いたします。

【講師】 福井大学 学術研究院工学系部門 工学領域機械工学講座 教授 博士(工学) 本田 知己 氏

【講座趣旨・プログラム】※詳細内容は弊社HPでご確認下さい。

様々な機械や設備に使用されている潤滑油は使用時間とともに劣化する。油圧装置などの故障の80～90%は油の汚れが原因と言われており、油の汚れは装置に甚大な影響を与える。従って、使用条件がより厳しくなりつつある潤滑油の汚染管理は今後ますます重要となる。本講演では、潤滑油の分析と状態監視による劣化診断について、基礎知識から具体的な現場での応用技術まで、できる限り具体例を挙げながらわかりやすく紹介する。また、潤滑油劣化診断法の開発動向についても紹介する。

1. 潤滑理論・潤滑剤の基礎知識

1.1 潤滑形態

1.2 潤滑油の種類と特性

1.3 添加剤の種類と特性

2. 潤滑油の劣化メカニズム

2.1 潤滑油劣化の基礎

2.2 添加剤の消耗

2.3 潤滑油の汚損(異物混入や摩耗粒子の発生)

3. 潤滑油の分析手法

3.1 ISO18436-4準拠 機械設備の状態監視と診断

3.2 潤滑油分析の基礎

3.3 現場型試験と分析室型試験

3.4 油中汚染物の計測と管理

4. 潤滑油のサンプリング法

4.1 サンプリング方法の基礎

4.2 サンプリングのケーススタディ

5. 潤滑油劣化診断法の開発動向

5.1 メンブランパッチの色による劣化診断法

5.2 潤滑油の色による劣化診断法

5.3 フラーレンによる潤滑油の酸化劣化診断法

5.4 AIを活用したしゅう動面劣化診断法

5.5 AIを活用した潤滑油劣化診断法

6. まとめ

本セミナーは「Zoom」を使ったWEB配信セミナーとなります。Zoomを使ったWEB配信セミナー受講の手順

1) Zoomを使用されたことがない方は、こちら(https://zoom.us/download#client_4meeting)からミーティング用Zoomクライアントをダウンロードしてください。ブラウザ版でも受講可能です。2) セミナー前日までに必ず動作確認をお願いします。はじめかたについてはこちら(<https://www.rdsc.co.jp/files/instruction/zoom.pdf>)をご覧ください。

3) 開催日直前にWEBセミナーへの招待メールをお送りいたします。セミナー開始10分前までにメールに記載されている視聴用URLよりご参加ください。

・セミナー資料は開催前日までに送付いたします。無断転載、二次利用や講義の録音、録画などの行為を固く禁じます。

『潤滑油分析』セミナー申込書 ※ご希望の参加形式にチェックを入れて下さい⇒< ☐LIVE ☐アーカイブ >

| | | | |
|-------|---|-----|--|
| 会社・大学 | | | |
| 住所 | 〒 | | |
| 電話番号 | | FAX | |

| お名前 | 所属 | E-Mail |
|-----|----|--------|
| ① | | |
| ② | | |

会員登録(無料) ※案内方法を選択してください。複数選択可。

☐Eメール ☐郵送

●Webセミナーの受講申込みについて●

必要事項をご明記の上、FAXでお申込み下さい。上記のLIVEかアーカイブにチェックを入れて下さい。弊社から受付完了のご連絡をいたしまして請求書をお送りいたします。

セミナーお申込み後、ご都合により出席できなかった場合は代理の方がご出席下さい。代理の方も見つからない場合、営業日(土日祝日を除く)で8日前まででしたらキャンセルをお受けします。

受講料の支払いに関してはHPをご覧ください。
⇒ <https://www.rdsc.co.jp/pages/entry>

個人情報保護方針の詳細はHPをご覧ください。
⇒ <https://www.rdsc.co.jp/pages/privacy>